



第2回北海道・札幌2030オリンピック・パラリンピック プロモーション委員会

札幌市／公益財団法人日本オリンピック委員会

－ 次第2 事務局報告 －

会議の公開について

会議の公開

- 北海道・札幌2030オリンピック・パラリンピックプロモーション委員会設置要綱第9条第4項に基づき、原則、公開とする。

会議録等の公開

- 会議終了後、会議録を作成する。会議録には、会議の開催日時、場所、出席者氏名、各委員の発言、その他必要な事項が含まれる。発言は、原則、委員名とともに、その内容を逐語で記録する。
- 会議録の公開にあたっては、事前に会議へ出席した委員による確認を行う。確認を終えた会議録は、会議資料とともに、札幌市公式ホームページ等で公開する。

－ 次第2 事務局報告 －

招致スケジュールについて

第139回 IOC総会の動向 [現地時間：5/20（金）]

- 2030大会の開催地決定が来年5月の次期IOC総会で行われる見通し
- 「狙いを定めた対話」の開始が本年12月のIOC理事会までに決定される見通し
(※ 5月20日IOC総会及びIOC記者会見による)



－ 次第2 事務局報告 －

**委員の意見や議論の反映について
（基本イメージ）**

2022 → 2023 → 2030

招致段階における反映

大会の開催意義に関するもの

- 大会概要(案)更新への反映
- IOC将来開催地質問状への反映

機運醸成に関するもの

- 札幌市・JOC等による各種機運醸成の取組への反映

大会組織委員会への継承

大会の準備や運営に関するもの

- 大会組織委員会での計画や取組への反映

- ・東京2020大会組織委員会では、以下の専門委員会が設置され、各種の取組を展開
 - ・アスリート委員会
 - ・街づくり
 - ・持続可能性委員会
 - ・文化・教育委員会
 - ・経済・テクノロジー委員会
 - ・メディア委員会

地域のまちづくりへの反映

大会が果たす役割に関するもの

- 札幌市のまちづくり計画等への反映

- ・第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンや次期中期計画など

－ 次第3 第1回会議の振り返りと今後の会議テーマについて －

今後の会議テーマ等について

2030大会の開催意義や機運醸成について

大会ビジョン

- ・わかりやすいビジョンが必要
- ・「人と地球と未来に優しい大会」に大きな期待
- ・世代を超えた記憶をつくる

SDGs

- ・気候変動問題とメガスポーツイベント
- ・北海道の自然環境
- ・人と自然の共生
- ・ゼロカーボンの世界に表明
- ・子ども、若者の教育機会
- ・チャレンジ精神の開拓
- ・8年後の大きな目標、夢
- ・子どもたちが熱さを知る機会

経済・まちづくり

- ・雪がある素晴らしさ
- ・観光立国の起爆剤
- ・継続的なインバウンド効果
- ・世界中から多くの人
- ・札幌・北海道・日本の地域づくり、新しい国づくり
- ・世界に誇れるまちづくり
- ・スキーのまちと世界からの来訪



機運醸成

- ・ネガティブな声を徹底的に調べる
- ・具体的なプログラムの共有
- ・地域に情報を公開し信頼を得る
- ・スポーツ大会での機運醸成
- ・自主的に関わろうというきっかけづくり

共生社会

- ・心のバリアフリー
- ・パラスポーツへの理解
- ・全員が同じイメージを共有
- ・具体的なビジョンを追求
- ・共生社会の実現は道半ば
- ・皆で変えていこうという意識
- ・共生社会はパラが広がったから自然にできるものではない

レガシー

- ・ホストタウンとの連携
- ・東京大会で培った経験
- ・ボランティアに支えられた大会
- ・共生社会の推進は東京大会が大きな契機
- ・障がいのある子も含め誰でもスポーツを楽しめる環境
- ・海外の人との交流
- ・ジュニア育成、指導者育成

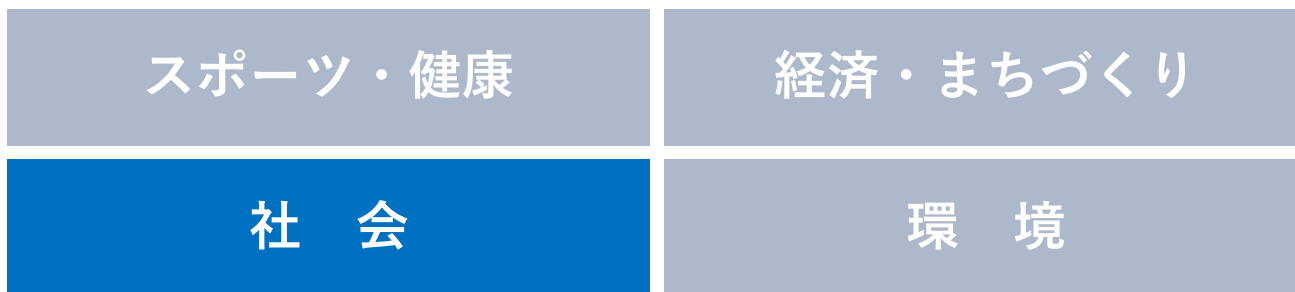
第1回会議の振り返りを踏まえ、次回以降、当面の会議テーマを以下のとおり設定

時 期		テーマ案と議論のポイント
第2回	6月10日	【共生社会】パラリンピックと共生社会の実現に向けて 共生社会が意味する具体的なイメージとは
第3回	7月26日	【レガシー】東京2020大会レガシーの継承 ボランティアに支えられる大会
第4回	9月上旬	【SDGs】スポーツ大会と気候変動問題への貢献 スポーツと子どもや若者への教育
		【経済・まちづくり】雪など地域の魅力と観光立国への貢献 スポーツと地域づくり・国づくり
第5回	10月中旬	・ 中間取りまとめ（案）の提示・議論
		・ 中間取りまとめ ・ 大会概要（案）更新への反映について

－ 次第4 開催意義について【テーマ:共生社会】－

大会概要(案)と「共生社会」との関連について

大会概要（案）の4分野



▶ 共生社会の実現は「社会」の分野で整理

札幌市の特徴

障がいのある人のうち、地域で暮らしやすいまちと思う人の割合が低い

ターゲット（目指すまちの姿）

全ての人にやさしい共生社会の実現



レガシー（大会によってもたらされるもの）の一例

心のバリアフリーが実現した
誰もが暮らしやすいまちを
目指します！

食や芸術等札幌ならではの
文化プログラムを募集し、
世界に発信します！

そのほかにも…

インフラのバリアフリー化促進

アイヌ文化をはじめとした
多文化への理解促進

障がい者スポーツへの
取組促進

雪を楽しむ文化や
ライフスタイルの普及

ジェンダー平等の推進

ICTを活用した健康増進・
医療・福祉サービスの充実

ワーク・ライフ・バランスの推進

目標例

2030年度末までに利用者数の多い集客施設等を結ぶ経路のバリアフリー化率100%

－ 次第4 開催意義について【テーマ：共生社会】－

東京2020D & Iアクションについて

東京2020D&Iアクションの概要

- 2021年8月「東京2020D&Iアクション -誰もが生きやすい社会を目指して」公表
- 大会を契機に、多様性と包摂（ダイバーシティ&インクルージョン、D&I）を備えた社会へと確かな一歩を踏み出すためのアクションを大会関係者とともに宣言
- それぞれのアクションが、東京、そして日本から世界に向けて宣言として発信され、社会を変化させる力となり、次世代にも引き継がれるムーブメントになることを目指すもの

東京2020D&Iアクションが目指す社会

私たち一人ひとりが、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認、障がい、言語、宗教、政治的
又はその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、
いかなる種類の差別がなく、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる共生社会を目指します。

（※東京2020組織委員会ホームページ抜粋）



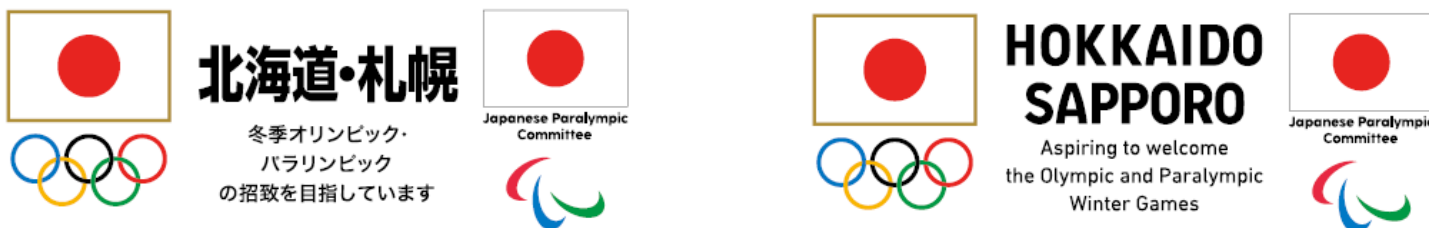
－ 次第5 機運醸成について －

招致応援プログラムについて

招致マーク（※ガイドライン P03）

■ 招致ロゴ

招致ロゴは、JOC エンブレム、JPC エンブレム、大会招致地名（北海道・札幌）と、“冬季オリンピック・パラリンピックの招致を目指しています”という文言で構成



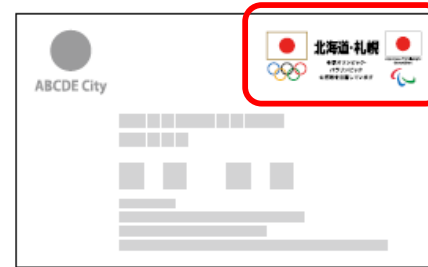
■ 招致呼称

1. 北海道・札幌2030 オリンピック・パラリンピック招致応援(プログラム)
2. 北海道・札幌2030大会招致応援(プログラム)
3. オリンピック・パラリンピック招致応援(プログラム)
4. みんなで冬季オリンピック・パラリンピックを北海道・札幌に。

プロモーション展開例（※ガイドライン P11-13）

■ 名刺・HP・ニュースリリース等

【名刺（表面）】



【名刺（裏面：2パターン）】



プロモーション展開例（※ガイドライン P11-13）

■ チラシ・ポスター等



広報PRツール（※ガイドライン P04）

■ データ

1. 招致PRキービジュアルのデータ
2. 招致PR動画のデータ
3. 大会概要（案）ダイジェスト版のデータ

■ 製作物

4. 招致PRポスター（2種）
5. 招致PRステッカー
6. 招致PR三角ポップ
7. 招致PRピンバッジ

- 各種データ：本日より提供開始
- 各種製作物：7月上旬より提供（予定）

招致PRキービジュアル リニューアル版（北京2022大会 ver.）



■ ご留意いただきたいこと（※ガイドライン P02）

■ 機運醸成活動の実施主体

招致機運の醸成活動の実施主体となることができる団体は、以下の団体となります。

- 札幌市、北海道及び関係自治体
- JOC、JPC、JOC 加盟競技団体、JPC 加盟競技団体
- プロモーション委員会及び委員を推薦した団体
- 国、政府機関
- 公益法人、非営利団体、もしくは札幌市及びJOCが適当と認める団体 など

■ 機運醸成活動の対象範囲

実施主体団体による機運醸成活動は、以下の要件を全て満たす必要があります。

- 大会招致の理解や機運醸成に繋がる活動であること。
- 非営利的な活動であること。
- 日本国内で実施され、日本国内に向けた活動であること。

※国際的なプロモーション活動の禁止（継続的な対話）

**IOC、JOC 又はJPC のスポンサーではない企業が、オリンピック・パラリンピックを
活用して自社の宣伝や商品の販売を行うことはできません。**

－ 次第5 機運醸成について －

招致WEBサイトの開設について

大会招致に関する情報発信の拠点として、JOCと共同でWEBサイトを開設 プロモーション委員会の活動も含め、広く情報を発信

コンテンツ（※順次展開）

招致に関する最新情報やプロモーション委員会の活動内容を掲載

- イベントレポート、アスリートインタビュー、PR動画・ニュースレターの配信 など
- SNSとの連動により、若年層へのアプローチを含め、幅広い層へ情報を拡散

サイトイメージ

